



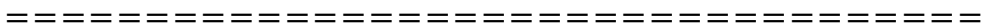
| 温カナ! news | 第 61 号 | 2026 年 10 月 15 日 |



| 発行 | 神奈川県環境農政局脱炭素戦略本部室



メールマガジン「温カナ! news」は、脱炭素社会の実現に向け、
脱炭素につながる取組を広めていくことを目指して、かながわ地球温暖化
防止活動支援コーナーが配信しています。



☆ 目 次

■ ニュース・イベント情報

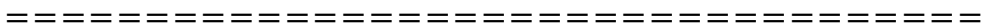
～県内を中心とした脱炭素に関する情報を紹介します～

■ 県の環境教育に御支援いただきました！！

◇ (株) カネダ様

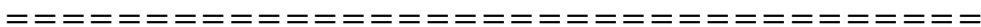
◇ JFEスチール (株) 様

■ お知らせ



■ ニュース・イベント情報

～県内を中心とした脱炭素に関する情報を紹介します～



< ニュース >

◆ 「里海づくり大賞」募集

環境省は、全国各地の沿岸域で行われている里海づくりの取組を広く推進すべく、「里海づくり大賞」の募集を開始しました。応募の中から「里海づくり大賞（環境大臣賞）」及び「審査員特別賞」を選び表彰します。

募集期限：11 月 13 日（金曜日）17 時まで

https://www.env.go.jp/press/press_05620.html



◆ 「里海づくり相談窓口」～里海づくりの疑問・課題を専門家に無料で相談できます～

環境省は、戦略的「令和の里海づくり」基盤構築支援事業の一環として、全国各地で里海づくりに取り組む、又は取組の実施を検討している団体・主体の皆様が、専門家に無料で相談できる「里海づくり相談窓口」を開設しました。

開設期間：令和 9 年 2 月 24 日（水曜日）まで

https://www.env.go.jp/press/press_05569.html



◆2027 年度 地球環境基金助成金募集

（独法）環境再生保全機構は、「持続可能な社会の実現」に向けて、環境 NGO・NPO の行う環境保全活動を支援するため、地球環境基金の応募受付を開始しました。

応募期間：11月16日（月曜日）13時まで

<https://www.erca.go.jp/jfge/info/LP/index.html>

◆国連環境計画(UNEP)、報告書「Limiting Overshoot」を発表

本報告書では、今後数年以内に世界の平均気温上昇が産業革新前と比べて 1.5℃を一時的に超えるオーバーシュートは事実上避けられないとし、その影響を最小限に抑えて再び 1.5℃以下に戻すための道筋を示しています。

<https://kiconet.org/kiko-blog/7592/>

◆持続可能な開発目標(SDGs)報告 2026

国際連合広報センターにおいて、開発目標(SDGs)の進捗状況が掲載されました。

https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_report/sdgs_report_2026/

◆廃棄野菜・果物を活用したバイオスターチプラスチック素材を開発 CO₂ 約 34%削減

mizuiro（株）と不易糊工業（株）は、廃棄野菜・果物由来のアップサイクル原料を活用したバイオスターチプラスチック素材を共同開発したと発表しました。従来製品と比較して、CO₂ 排出量を約 34%削減するデータが得られています。

<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000000014.000148470.html>

◆建物解体時に廃棄されるビニールクロスを床衝撃音低減材に利用

戸田建設（株）とフクビ化学工業（株）は、解体工事で回収したビニールクロス廃材を 100%使用し、床衝撃音低減材を製造したと発表しました。

https://www.toda.co.jp/news/2026/20260925_006343.html

◆高速道路の壁にペロブスカイト太陽電池実証を開始

前田建設工業（株）は、愛知県道路公社及び愛知道路コンセッション（株）と連携し、ペロブスカイト太陽電池を道路遮音壁へ設置する実証を開始しました。この実証では、

ペロブスカイト太陽電池の発電性能や施工性、維持管理性を検証するとともに、発電した電力を道路管理に活用します。

<https://www.maeda.co.jp/news/2026/09/30/5796.html>

◆使用済みポリエチレン付クラフト袋を段ボールへ循環利用開始

(株)伊藤園と王子ホールディングス(株)は、これまでリサイクルが難しかった使用済みのポリエチレン付クラフト袋を、段ボール原紙の一部としてマテリアルリサイクルする取り組みを開始しました。

<https://www.itoen.co.jp/news/article/91972/>

<イベント>

※天候や主催者側の都合等により、イベントが中止になる場合もありますので、イベント実施の有無については、各イベントのホームページで随時御確認ください。

◆オンラインミニセミナー ～地中熱の活用と取組～

日時：10月20日(火曜日)15時30分～17時

申込締切：10月18日(日曜日)まで【締切間近】

場所：オンライン

主催：埼玉グリーン購入ネットワーク

https://www.jccca.org/event_info/451153

◆脱炭素人材セミナー ～金融機関にとって、サステナビリティ(脱炭素)人材は必要なのか?～

日時：10月21日(水曜日)14時30分～16時20分

申込締切：現地の場合は10月16日(金曜日)14時まで【締切間近】、オンラインの場合は開催当日まで

場所：ビジョンセンター浜松町6階E室(東京都港区)、オンライン

主催：21世紀金融行動原則 預金・貸出・リースワーキンググループ、環境省

https://www.env.go.jp/press/press_05536.html

◆NACS 公開講座「令和8年版『環境白書』を読む会～循環経済と暮らしを考える～」

日時：10月27日(火曜日)15時～17時

申込締切：10月22日(木曜日)まで

場所：オンライン

主催：NACS 環境委員会

<https://nacs.or.jp/course-event/course/4641/>

◆GX を支える電力供給基盤をどう作るか ～DC・電化などの電力需要に自然エネルギーが応える～

日時：10月28日（水曜日）15時30分～17時30分

場所：虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB（東京都港区）、オンライン

主催：（公財）自然エネルギー財団

<https://www.renewable-ei.org/activities/events/20261028.php>

◆エネルギー危機・気候危機への日本の選択

日時：10月29日（木曜日）15時～17時30分

場所：虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB（東京都港区）、オンライン

主催：（公財）自然エネルギー財団

<https://www.renewable-ei.org/activities/events/20261029.php>

◆小規模木質バイオマスガス化発電の現状と課題 ～稼働率とFIT制度の論点～

日時：11月10日（火曜日）15時～17時

申込締切：11月9日（月曜日）13時まで

場所：地球環境パートナーシッププラザ（東京都渋谷区）

主催：NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク（BIN）

<https://www.npobin.net/activity/seminar.html#238>

◆横浜自然観察の森開園40周年記念

「森の生きものの学会～トコロジストが見つけた、足元のたからもの～」開催

日時：11月29日（日曜日）10時～15時30分

申込締切：11月16日（月曜日）

場所：上郷・森の家 森のホール

主催：横浜自然観察の森自然観察センター

<https://www.wbsj.org/activity/event/faam-20261129/>

■■県の環境教育に御支援いただきました！！

県では、企業等の皆様から、県環境課ホームページへの
バナー広告の掲載を通じ、「環境・エネルギー学校派遣事業」などの
県の環境教育事業に御支援をいただいています。

現在、次の企業の皆様から県の環境教育に御支援をいただいています。

■（株）カネダ様

◇◆環境にやさしく◆◇

<https://eco-kaneda.com/>

■JFE スチール（株）様

◇◆常に最高の技術をもって社会に貢献します。◆◇

<https://www.jfe-steel.co.jp/>

県の環境教育を御支援いただくバナー広告を募集中！

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/koukoku.html>

■お知らせ

◆環境科学センター業績発表会

県環境科学センターでは、調査研究、環境監視、環境学習などの活動を行っています。
日ごろ取り組んでいる活動内容や成果を県民の皆様に広く知っていただくため、業績発表会を開催します。

日時：11月4日（水曜日）13時30分～16時まで

参加方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

参加費：無料

申込について：ホームページをご覧の上、電子申請によりお申し込みください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/b4f/kankyougakushu/2024/gyousekihappyoukai.html>

◆C02C02(コツコツ)減らして、コツコツ増やそう！

～脱炭素につながる商品の購入等を後押しするお得なキャンペーン～

県では、脱炭素につながる商品の購入等でポイントを上乘せするキャンペーン「かながわ C02C02（コツコツ）ポイント+（プラス）」をドラッグストアやオンラインストア含

む 16 事業者・県内約 850 店舗等で実施中！

複数の事業者をご利用いただくことでデジタルスタンプラリーにもご参加いただけますので、店舗を巡って様々な商品を手にとってみてください！

キャンペーン期間：10 月 1 日（木曜日）～12 月 28 日（月曜日）

<https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0522/co2co2pointplus/>

◆「ペロブスカイト太陽電池」を県内に初導入！

県では、「薄くて、軽く、曲げられる」特長を持つ国産のフィルム型ペロブスカイト太陽電池の早期社会実装を図るため、従来の太陽電池では設置が困難だった県有施設に、ペロブスカイト太陽電池を先行的に導入し、「どこでも太陽光発電」の実現に取り組みます。

なお、本事業は、国の「ペロブスカイト太陽電池の社会実装モデルの創出に向けた導入支援事業」を活用して実施します。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/prs/r5401342.html>

◆「次世代型太陽電池」の早期社会実装に係る実証事業を採択しました！

県では、ペロブスカイト太陽電池やカルコパイライト太陽電池等の次世代型太陽電池の早期社会実装を図るため、量産化後の県内展開を見据えて、県特有の地域特性を活かし、県内での実装に向けて広く有効な検証結果が得られる県内の民間施設での実証事業を行うこととしており、このたび、港湾施設の倉庫からビル、エクステリアといった多様な施設で実施予定の事業 5 件を採択しましたのでお知らせします。

採択した事業の概要は次のとおりです。

【事業者名】藤木 EEM（株）※

実証場所：横浜共立倉庫（株）横浜事業所

実証場所の分類：倉庫

【事業者名】東京ガスエコモ（株）※

場所：東京ガスエコモ（株）洋光台ビル

実証場所の分類：オフィスビル

【事業者名】第一交通産業（株）

場所：ヒノデ第一交通（株）磯子営業所

実証場所の分類：車庫

【事業者名】スズキ（株）横浜研究所

場所：スズキ（株）横浜研究所内駐輪場
実証場所の分類：駐輪場

【事業者名】グリーンライフ産業（株）
場所：グランド工房 相模原店、湘南店
実証場所の分類：エクステリア

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/prs/r7952627.html>

※横浜市の補助事業としても採択された事業

＜参考：横浜市 HP＞

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/green/2026/0807pschojo.html>

《以下は昨年度から継続している実証です。是非ご覧ください。》

【（株）PXP】令和7年10月25日～

<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000000023.000131866.html>

※ サテライト展示として、県庁渡り廊下でも実証中

◆次世代型タンデム太陽電池の実証を開始しました！in あーすぷらざ
国内初！フィルム型の次世代型タンデム太陽電池の実証開始

県と（株）PXPは、「脱炭素化促進のための次世代型タンデム太陽電池の社会実装に向けた連携協定」に基づく取組の第1弾として、7月9日（木曜日）から、県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）において、国内初のフィルム型の次世代型タンデム太陽電池の実証を開始しました。

今後、他の県有施設でも順次実証を開始していきます。

期間：令和8年7月9日（木曜日）から約1年間

場所：県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）（横浜市栄区）

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/001/perobusukaito.html>

＜参考：県と（株）PXPの連携協定＞

<https://www.pref.kanagawa.jp/chiji/photolog/2025/0126.html>

◆ペロブスカイト太陽電池の「県庁新庁舎での展示」を実施中！

期間：令和6年7月30日（火曜日）～

場所：神奈川県庁新庁舎1階

内容：ペロブスカイト太陽電池、発電で稼働する鉄道模型、及び施工模型の展示

